

南区ボランティア情報

2022年6月
90号

Palette通信

広島市南区社会福祉協議会 南区ボランティアセンター

〒734-8523 広島市南区皆実町一丁目4-46(南区地域福祉センター内)

TEL (082) 251-0525 FAX (082) 256-0990

E-mail minami@shakyohiroshima-city.or.jp

～南区ボランティア連絡会 研修会～

「知的障がい」について学び、体験してみよう!

知的障がいについて学び、体験してみましよう!
また、保護者の思いを聴き、みんなで、理解を深めましよう♪



- ☆日 時：令和4年7月12日(火)
10:00～12:00
- ☆場 所：南区役所別館 4階 大会議室
- ☆講 師：ひろしま♡あび隊
隊長 金子 麻由美 さん
他 隊員の皆さん
- ☆定 員：60名
- ☆申込締切：令和4年7月7日(木)
- ☆対 象：登録ボランティアグループ
個人登録ボランティア
- ☆申 込 先：南区社会福祉協議会まで
TEL 082-251-0525

『ひろしま♡あび隊』って、
広島県手をつなぐ育成会に所属の知的障がい児者の保護
者で組織されています。
知的障がい児者が地域で安心して暮らしていくために、知
的障がいの疑似体験を通して、障がい理解を広める活動をさ
れています。
ちなみに、あび隊の「あび」は広島県を象徴する鳥「アビ」
のことです!

- ★参加費は無料です。
- ★筆記用具を
お持ちください。

お気軽に参加
ください!

*新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催の
延期または中止をさせていただく場合がありますの
で、ご承知おきください。



「認知症VR体験会」を開催しました。

令和4年3月15日（火）から3月19日（土）の5日間、VR機材を使って認知症の症状を当事者の視点で体験してみようと、『認知症VR体験会』を開催しました。

認知症当事者の証言をもとに制作された3つの認知症の症状を本人視点で体験して、その状況で「何を感じ、何を思うのか」を考えました。

また、VR体験会の中で、認知症当事者の丹野智文さん（アルツハイマー型認知症当事者）、樋口直美さん（レビー小体型認知症当事者）のインタビューを聴き、認知症に対する理解をより深めることができる体験会となりました。



参加者の声を紹介します

幻視は、想像以上で少し恐かった。こんな風に見えるのだと思うと、接し方も変わってくるかと思えます。

若年性認知症…カミングアウトする事でたぶんまわり、当事者も生きやすくなるのだと感じました。

思った以上に位置の感覚があやしくなると思いました。

当事者の「病気を隠すことがもっと苦しくなる」という言葉が心に残りました。

認知症の母を13年看っていました。

知っていたら、もっといろいろとしてあげられることがあったのではと思いました。



一言に認知症と言っても色々な種類があることが分かり勉強になりました。

障害のある人も病気のある人も認知症の人も、誰もが生活しているのが普通だと感じられる社会ができると、みんなが幸せだと思いました。世界もみんな一緒だと、一つになれば戦争がなくなると思います。

ご本人談がとても参考になりました。

幻視も近視や遠視と同じと言われたこと、みんながそう思える社会になるようしっかり広報していきたいと思いました。

私はボンヤリしていることが多いので(電車の中の方のように)周囲に目配り気配りしていきたいです!!

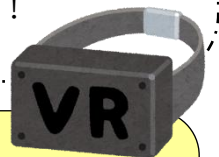
認知症の方の感じ方を受け止めることは大切だと思います。

同じ思いがあると、理解することで本人(当人)が安心して訴えられるようになると思いました。



<VRって何?>

「Virtual Reality (バーチャル・リアリティ)」の略で、「仮想現実」とも言われます。VRの特徴は名前の通り、「目の前にある現実とは違う現実を体験できる」ことです。VRによって「限りなく実体験に近い体験が得られる」リアルな体験が、あたかも現実であるかのように感じられます。



令和4年度

南区社会福祉協議会 職員紹介

よろしくお願いいたします!!

横山相談支援員
くらしサポート
センター

平田相談支援員
くらしサポート
センター

田邊相談支援員
くらしサポート
センター

新任職員ご挨拶

安井 由起子 事務局長

このたび、市社協生活支援課くらしサポート係から南区社協へ異動になりました。

平成15～16年度の2年間、南区社協でボランティア担当をしていましたので、2度目になります。お世話になったボランティアの方との再会もあり、うれしく思います。

南区の活動を一緒に盛り上げて、そしてサポートできたらと思っています。よろしくお願いいたします。

泉 咲綾 主事

今年の4月から南区社協に入職しました泉と申します。

まだ勉強中の身ではありますが、皆さまに教えていただきながら生活支援コーディネーターとして日々成長していけるよう頑張ります。

皆さまに顔や名前を覚えていただけるよう地域に出向いていきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。

平田 直哉 相談支援員

昨年12月から、南区くらしサポートセンターへ配属されました、平田と申します。

入職して3年間、くらしサポートセンターの業務に携わっています。

生活上のお困りごとを一緒に考えていきますので、お気軽にお声掛けください。

南区の皆さまの力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

安井事務局長



藤岡主任

五石主事
経理、かけはし
ガイヘル等

井上主事
ボランティア
当事者・家族の活動支援
等

黒瀬主事
介護予防・日常生活支援
総合事業
生活支援体制整備事業

田儀ボランティア
コーディネーター
ボランティアの調整等

泉主事
介護予防・日常生活支援
総合事業
生活支援体制整備事業

小笠原
ガイドヘルパー
派遣事業

有田総合相談員
かけはし

新宅
地域福祉センター
受付業務

西谷
貸付事務補助

社協入口 (廊下)

横山 和 相談支援員

皆さま、初めまして。この4月から社協の一員になりました、横山です。

くらしサポートセンターの配属となりました。新しい環境の中で、分からないことも多いですが、少しずつ勉強していきたいと思っています。

困っている人の悩みや不安が一つでもなくなると嬉しいです。

相談者や周りとは行動していく中で、自分自身も成長していきたいです。

これからよろしくお願いいたします。

佐藤 剛 主事 (前 南区社協 主事)

西区社会福祉協議会に異動しました

1年という短い間でしたが、生活支援コーディネーターとしてお世話になりました。

南区へ立ち寄った際、偶然にもお会いしましたら、ぜひお声掛けください。

西区へお立ち寄りの際は笑顔でお迎えいたします。またお会いできるのを楽しみにしております。

2022年第8回スペシャルオリンピックス日本

夏季ナショナルゲーム・広島

大会ボランティア募集

募集締切
6月30日
(木)



2022年11月4日～6日にかけて開催される知的障がい者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」の大会ボランティアを募集しています。

全国から参加の約1500名の選手の皆さんがこれまでの練習の成果を発揮できるように、大会運営にご協力ください！！

参加方法など、詳しくは大会ホームページをご覧ください。

■ 大会ホームページ [スペシャルオリンピックス2022 広島](https://sonippon.wixsite.com/so-2022-hiroshima)

<https://sonippon.wixsite.com/so-2022-hiroshima>

**「募集要項」から参加資格など、
ご確認のうえ、ご登録ください！**



▲ 大会HPへ

スペシャルオリンピックスとは

スペシャルオリンピックス日本（SON）は、知的障がいのある人たちにスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

スポーツは、知的障害のある人たちの成長に大きなプラスになり、またスポーツを通じて知的障害のある人たちと共に活動することは地域社会にとっても大きなプラスになると考え、性別、年齢、スポーツのレベルを問わず、『共に成長し、共に楽しむ、そしてその経験を分かち合うことが重要』と考え、活動されています。

あしがき

コロナ禍となって3年。地域福祉センターの休館やイベントの中止、講座の延期など残念なことの多かった日々でした。しかし中止や延期を決めるまでに繋がった方々との今後は楽しみです、実現できた「認知症VR体験会」や「ステップアップ講座」など、前向きに動き出せていると感じています！今年度もよろしくお願いいたします(*^_^*)

パレット通信に関するご意見・ご感想、講座などへの参加申込は
南区社会福祉協議会までお問い合わせください。

TEL (082) 251-0525 / FAX (082) 256-0990